

どんぐり山行会・山行通信 第3号

さわやかな西沢渓谷を散策

5/21、18名の会員が西沢渓谷を散策した。この渓谷は笛吹川の上流にあり、奥秩父を代表する美しい谷のひとつである。新緑のこの時期にはシャクナゲが咲き、コバルトブルーの滝壺が心地よいハイキングにしてくれた。

今回は「どんぐり山行会」初めてのバス山行となりました。北公民館を6時30分に出発、途中、坂戸駅により299号線の正丸峠から秩父市内に入り、荒川の「道の駅」で休憩を取る。やがて、バスは大滝村を経由し、工事中の「滝沢ダム」を140号線のループ橋から眺めながら雁坂トンネルに入る。出口を過ぎれば今回の西沢渓谷入口である道の駅に着いた。



渓谷入口で

美しいコバルト・ブルーに感激！

美しい渓谷に沿って歩いた散策路からは、コバルト色の滝壺が数多く見えた。

あまりにもこの自然の美しさに、時間の過ぎるのを忘れさせ、散策路は所々渋滞気味であつた。途中いくつかのクサリ場、岩の急登、階段、つり橋、湧き水など、足元が多少悪い所を過ぎると淡いピンクのシャクナゲが出迎えてくれた。時期がチョット遅かったのか、みずみずしさに物足りなかったが花はやさしく咲いていた。



エメラルドグリーンか、コバルトブルーか…
天気も最高！

足元注意は、こんな場所！

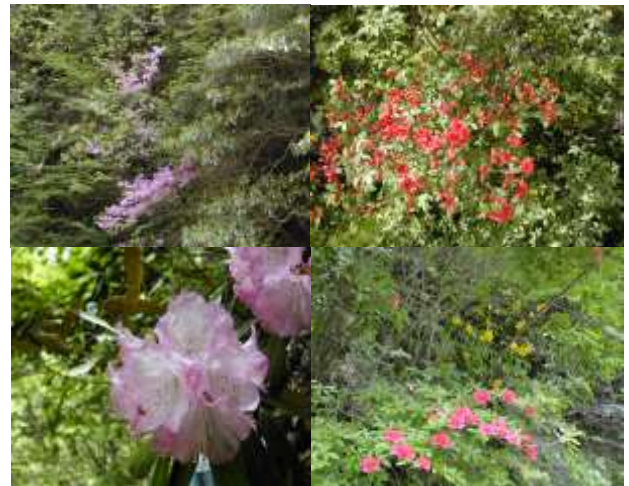
岩の階段あり、湧き水あり、多少足元に注意が必要だ。



クサリがある岩の階段

シャクナゲの咲く散策路！

花と、新緑と、さわやかな風が西沢渓谷の季節にアクセントを付けていた。



咲き乱れる花々！

昼食は五段滝を過ぎた休憩場所で取った。ここが折り返し点である。あとはトロッコのレール跡をひたすら歩く。非常に緩やかな傾斜であり、食後の散歩道は眠気を誘う。やがて、朝来た渓谷入口と合流しバスが駐車している「道の駅」へ向かう。手前の蒔蕪館では試食も出来て大変美味しかった。西沢渓谷は見るもの、食べるもの満足にさせてくれた。

編集後記

全員、けがもなく無事に帰宅する事が出来ました。のどでも潤し今日の山行の疲れを取る事にしましょう。お疲れ様～！

記、中庭

楽しい山行、多数の方の参加を
待ってま～す